

平成 22 年

新 城 市 教 育 委 員 会

1 2 月 定 例 会 会 議 録

新 城 市 教 育 委 員 会

## 平成22年12月新城市教育委員会定例会会議録

**1 日 時** 12月22日(水) 午後3時30分から午後5時まで

**2 場 所** 新城市市民体育館 第2会議室

### **3 出席委員**

川口保子委員長 菅沼昌人委員長職務代理者 馬場順一委員  
篠津順子委員 瀧川紀幸委員 和田守功教育長

### **4 説明のため出席した職員**

今泉敏彦教育部長  
夏目道弘教育総務課長  
小西祥二学校教育課長  
小石清人生涯学習課長  
佐宗勝美スポーツ課副課長  
村田道博文化課長

### **5 書 記**

小澤正伸教育総務課副課長

### **6 議事日程**

開 会

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 教 育 長 報 告

日程第3 協 議 ・ 報 告 事 項

(1) 12月定例会市議会の報告

(2) 卒業式・入学式について

(3) その他

日程第4 その他

日程第5 そ の 他

## 委員長

平成22年12月の新城市定例教育委員会会議を始めさせていただきます。

### 日程第1 前回会議録の承認

## 委員長

日程第1、前回会議録の承認でございますが、すでに目を通していただいています。ご異議がなければご承認・ご署名をお願いしたいと思います。（「異議なし」の声）異議なしと認めますので11月の定例会と11月の臨時会のご署名をお願いします。

（会議録署名）

### 日程第2 教育長報告

## 委員長

それでは、日程第2、教育長報告をお願いします。

## 教育長

街路樹のイチョウの葉もまばらになり、センリョウの赤い実が目立つようになりました。寒さに思わず背を丸くする日もあります。市役所や資料館・学校の玄関には門松が建てられ、来る年の準備が整いました。平成22年も余すところ、あと9日です。時の流れの速さに驚くばかりです。

さて、12月の「新城教育」ですが、20日に2幼稚園で終業式、本日22日は26小中学校で終業式が行われました。二学期は、授業実践や体育的行事、学芸的行事、遠足的行事にと、多彩で充実した学期だったと思います。

3日（金）に「中学生韓国派遣団報告会」がありました。村田団長はじめ18名の中学生親善大使の報告に、中学生らしい熱い思いを感じました。附設中学校との交流は、歴史や文化を超えた心のふれあいであったことが、映し出された映像や生徒の話す言葉からわかりました。価値ある派遣体験であり、この報告をより多くの市民に聞いていただきたいものだと思います。

子供たちが作った一句も胸に響きました。帰国後の句から四句ほど紹介します。「さようなら ホストマザーの日本語に 涙で言えず カムサハムニダ」「見て聞いて 胸に刻んだ この宝 次は私が 伝える番だ」「思い出の 数だけ人の 優しさに ふれた韓国 今遠い」「韓国で 日本とのつながり 見つけたよ 意外に薄い 国境の壁」と。訪問団の報告書のタイトル「チング・友達」が、日本と韓国の架け橋の意義深い訪問であったことを物語っています。

4日（土）に市町村対抗の第5回「愛知駅伝大会」が万博公園で行われました。新城市はこれまで、第1回23位、第2回11位、第3回13位、第4回18位と、多く10位台を維持してきましたので、今年の活躍に胸がふくらみました。穂積市長も応援にかけつけてくださり選手団も盛り上がりました。しかし、スタート直後の混雑のなかでの転倒というアクシデントに巻き込まれ、全員のランナーが大健闘するも、

30位という結果でした。優勝は豊橋市、2位田原市と、東三河勢が上位を占めました。新城市の来年の雪辱・活躍に期待します。また、豊橋市が「小学校駅伝大会」を開催するなど、各市町村とも年々気合が入ってきているように思えます。

5日（日）は、「愛知県ふるさと芸能祭」が愛知県芸術劇場大ホールで開催されました。演目は二つで、常滑市小鈴谷の「牡獅子と牝獅子の舞」と、新城市「山乃手歌舞伎」による「一の谷嫩軍記 熊谷陣屋の場」でした。南山大学の安田文吉先生、NHKの葛西聖司アナウンサー、御園座の長谷川栄胤社長が新城歌舞伎をピーアールしてくださり、名古屋市の開府400年を記念して組織された名古屋子供歌舞伎も新城歌舞伎の方が指導・育成するなどの情報提供で、新城市の文化の豊かさを発信することができました。また、山乃手歌舞伎の皆さんの演技も迫力があり、新たな趣向を凝らして演じるなど、満員の観客を魅了していました。

4日から10日の人権週間には、各小中学校で、校長講話や出前授業、紙芝居、読み聞かせ、体験学習、講演会など、多彩に展開し、子供たちに人権について考えさせていました。詳しくは、各校のホームページをご覧ください。

9日（木）の舟着小学校の研究発表会ですが、学校公開日3日間を通じて授業を公開しました。学校の様子も、昨年度と比べて格段に落ち着き、しっかりと授業に取り組む姿、放課時には子供と教師が共に運動場で動き回って遊ぶ姿が随所に見られました。また、13日（月）には、舟着小学校を含めて、海老小学校を会場に、鳳来西小学校、田峯小学校、大村小学校の5校が一同に会して、「豊川流域圏こども会議」が行われました。

9日、10日（金）と12月新城市議会の一般質問、14日（火）には厚生文教委員会、15日（水）には予算委員会が開催されました。議会の詳細につきましては、このあと、教育部長から報告します。

16日（木）には、文化会館小ホールの音響・照明工事の完了審査が行われました。私も立会いましたが、見違えるほどの音響・照明になりました。音響では3つの大スピーカーと4つの小スピーカーから、低音から高音まですばらしい音が響きわたります。照明では、日本初とのことですが、LED照明でステージの前方部と上部から照らし、全く熱を感じない快適な照明でした。1月からの会場使用が楽しみです。1月8日（土）の「聞いてください私の話」、10日成人の日の「高校生の祭典イン新城」が小ホールで行われます。

## 委員長

ありがとうございました。

何か質問ご意見ありましたらお願いします。

## 委員

二点お願いします。最初に3日の韓国訪問団報告会に関連して、最近、日本の若い人達がアメリカに留学するのが、すごく少なくなったという新聞報道を見ました。ア

アメリカに留学するのがいいのかどうかは別問題として、日本の若い人達が内向きになっているような気がするので、もう少しアメリカに目を向けるように、韓国からアメリカへ替えることはできないでしょうか。何か韓国との因縁があれば別ですが。

### **教育長**

新城市も、十数年前英語圏に派遣をということで、アメリカあるいはオーストラリア、ニュージーランド等を検討し、オーストラリアへの派遣を決めたという経緯があります、10年間オーストラリアへの派遣を行い、合併後に、中学生の韓国派遣をどうするかという観点から様々な検討を行いまして、歴史と伝統のある、あるいは新城市とも関係の深い大邱あるいは慶北大学附設中学校の与交流を続けようという事になりました。アメリカでなくても十二分に国際感覚を磨き、親善交流を進めるという目的は達成できるのではないかと思います。

内向き外向きの話につきましては、アメリカ、韓国に関係なく子ども達は、発表を聞いていただいたとおり、前向きに捉えていますので、十分にその目的は達成できているのではないかと判断しています。

### **委員**

子ども達が世界に羽ばたくような気運にできないかと思います。

### **委員長**

昔はオーストラリアに行っていたと記憶しているのですが、行くのに時間がかかるという事でそれも原因の一つで、やめになったような気がします。一番近いところで韓国にされているのではないのでしょうか。

### **委員**

子ども達が海外に出かけて行くのはとてもいい事だと思います。私の経験では、市の援助があるので難しい面もありますが、その国の歴史とか戦争の傷跡とか目的別で行ったほうがいいのではないかと思います。委員が提起したように、一度この問題を検討するのはいいと思います。

外国といったら韓国しかないような、当然費用の問題とか、時間の問題とか、国と国の関係とか色々な問題があるのでそう簡単にはいかないとは思いますが、海外研修はイコール韓国ではなくても、検討するのはいいと思います。

### **委員**

もう一点いいですか、先程話がありました、舟着小学校の発表会に行きまして、子ども達もしっかりがんばっていてうれしく思いました。

現場の先生ががんばっていただいた事、教育委員会のバックアップあつての事だと思います。これからも頭を抱えるような現場がありましたら、教育委員会でバックアップしていきたいと思いました。お願いしたいと思えます。

### **委員**

愛知駅伝大会の話がでましたが、駅伝の上位グループの効果は、地域を盛り上げて

いく起爆剤になりうるものだと思います。

新城市としても、この駅伝大会をきちっと位置付けをして、ベスト10に入れるくらいの市をあげての体制が組めないのか。監督とか選手の選考はどうしているのですか。

### **スポーツ課副課長**

監督・コーチの選出につきましては、新城市の陸上競技団体を母体として行っています。選手の選考につきましては、小中学生は選考レースを年に3回開きまして、上位の子を選出しています。高校生につきましては、県内、県外の記録等を見まして新城の学生という条件にあった人を選んでいきます。一般等につきましても各種大会等の記録を聞いて出場していただける方をお願いしています。

### **委員**

新城市について言えば、駅伝大会をきちっと位置付けて重視した方がいいと思います。新城市はもっともっとがんばれる素地があるのに、他市に比べて取組みが弱いと思います。小学校や中学校において、愛知県の駅伝大会に出場するのだぞという事で練習や大会が行われるといいと思います。

### **委員長**

保護者の方で、「部活を社会教育にしてはどうか」あるいは、「希望する部活に参加できるようにしてほしい」「もっと環境を整えて子どもを伸ばしてやりたい」といった意見を持っておられる方が見えました。今のスポーツに関係すると思いますので、こういう意見があるという事をお知らせしておきます。

## **日程第3 協議・報告事項**

### **(1) 12月定例市議会の報告**

### **委員長**

日程第3 協議・報告事項(1)12月定例市議会の報告について説明をお願いします。

### **教育部長**

概要については、新城市のホームページにも載っているところですが、11月30日から12月17日までの会期18日間の日程で行われました。条例案件、補正予算案件等追加議案を含め19議案が本会議に上程、委員会に付託審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。

一般質問では、12月9日、10日の2日間に12名の議員から質問を受けました。主なものは、市長の第2期マニフェストに関わる、新城版こども園、新城版人事制度、新庁舎建設、地域自治区、有害鳥獣被害対策、合併5周年を記念しまして制定されました市の花・市の木などの育成について、など多くの質問がされ議論が交わされました。

市の花・市の木の制定については、周知の徹底という事で庁舎の玄関に松脂岩とコノハズクのはく製、写真の展示をしております。

教育関係では2議員から質問がでました。一点目は、子育て世帯にゆとりと安心を与える「子ども子育て支援事業」の在り方についてと、「子育てネットワーク事業」への取組みと推進状況について質問がありました。

第1問目の答弁は資料に載っているとおりでございますが、厳しい財政状況ではあるけれども、情報共有と行政からの有用な情報提供など積極的に他団体と手を繋ぐ等役立てていきたい。

2問目につきましては、昨年度購入しました火縄銃の購入後の費用対効果について、日本一の所有となった火縄銃の取組みについて、教育で役立てられたか、観光の目玉となるような観光行政の努力は続いているのか、信玄砲は全国的にも有名であるが野田城址の文化財指定の格上げはどうかという事です。

火縄銃の教育関係につきましては、4月に特別展を開きました。4月から11月までの入館者数を比較しますと単純に2,039名ほど増加しております。また、学校関係では、市内の小学校6校、中学校1校と新城高校が来館しております。市外からは豊橋、豊川、豊田、幸田、浜松、磐田市の各学校から来館があります。

野田城の歴史の関係ですが、野田城の駅に看板を出すなどして、地域の皆さんと協力しながら出来ることをしていくと答えました。

補正予算につきましては、教育総務課では小中学校、幼稚園の施設整備関係での補正。生涯学習課では、西部公民館・中央集会所・海老構造改善センターの施設改修の増額。文化課では、地域文化広場・文化会館・図書館の屋上防水工事の増額及び大小ホール照明設備改修工事の減額の補正を認めてもらいました。

## **委員長**

説明が終わりました。何かご質問、意見がありましたらお願いします。

## **委員**

観光という事で、教育委員会の管轄ではないと思うのですが、鳳来地区のやまびこの丘で、毎年「ウォーキング」をしているのですが、一番苦勞するのが、便所がないことです。観光資源がいろいろあり歩いて周りたいたいだけでも、便所がなくて主催者は苦勞しています。

## **教育部長**

主催がどこか確認しながら、連絡します。教育委員会でも多くの行事をしていますので、すべて完備とはいかないまでも工夫を考えたいと思います。

## **委員**

担当は総合政策部だと思うのですが、新城版こども園についての議会での質問と回答を分かる範囲で構いませんのでどんな事が出たかお聞かせください。

## **教育部長**

手元に資料を持っていませんのでよろしくお願ひします。

## **委員**

次回に、説明をお願ひします。

## **委員長**

そのようにお願ひします。他にないでしょうか。無ければ次に移ります。

### 日程第3 協議・報告事項

#### (2) 卒業式・入学式について

## **委員長**

日程第3 協議・報告事項、(2) 卒業式・入学式について説明をお願ひします。

## **学校教育課長**

昨年度、教育委員会議でご議論いただき、卒業式については、基本的に教育部で対応するという方向を出していただき、資料をご覧いただきますと21年度は、5人の部長職の方に協力をしていただき、後は教育部で対応しました。入学式につきましては、教育委員会からの参列は無しにして、お祝いの言葉を贈るという事でご議論をいただきましたので、卒業式、来年度の入学式もそのように対応させていただくという事でお願ひしたいと思ひます。22年度をご覧いただきますと、中学校のところは、部長をはずして委員さん6名で考えています。小学校につきましては、基本的な考えとしまして、退職の校長がいる学校にはできるだけ委員さんの参列をお願ひするよう考えています。今年につきましては、東郷西、八名、巴におりますので、そのところに委員長さん、職務代理者さん、教育長さんを配置させていただきます。

幼稚園につきましては、2園でございしますので、ローテーションの中で川口委員長さんと瀧川委員さんにお願ひします。

日にちにつきましては、中学校の卒業式が3月8日火曜日、小学校につきましては3月18日金曜日を、幼稚園につきましては3月17日木曜日を予定しています。

この日程で問題がなければ、それぞれのところにご参列をいただきますよう準備を進めます。

本日は、以上提案させていただきます。

## **委員長**

その他のところに、「見送り」とありますが、子ども達を見送ることですね。

## **学校教育課長**

門のところになつての見送りです。可能であるならばご参列くださいと学校から案内があるため記載してあります。委員さんのご都合がつけば参列していただければと思ひます。

### 日程第3 協議・報告事項



### (3) その他

#### 委員長

日程第3協議・報告事項(3)その他について説明をお願いします。

#### 委員

新城版こども園については、教育委員会からは私と川口委員が委員として出ていますので、それに付随して、教育委員会の中での議論もこの場所で議論して記録をきちんと残して公の場に出すという事をしてもいいと思います。

実際に我々は研修会をしていますので、協議事項・報告事項として新城版こども園についてここで議論を交わして記録に残したほうがいいと思いますがいかがでしょうか。

#### 委員長

先程の研修会のような事をここでするという事ですか。

#### 委員

そうですね。

#### 委員長

皆さんいかがでしょうか。

時間が長くなりませんか。

#### 委員

たとえば、協議と報告事項となっているので、委員として教育委員と兼ねながら出ているので、そういった報告を受けてそこで皆さんの意見をいただくとか、教育委員会としてはこういった指針が足りないのではないとか、こういった捉え方もあるのではないかという議論をしてきっちり教育委員会の考えを記録として残したほうが、新城版こども園の事を考えるうえでもいい事だと思いますのでそういった流れで、もちろん事前の研修会は残しながらやって、議題とテーマがある時にはきっちりつけてここでやるというかたちをつけたらどうかと思います。

#### 委員長

事前の研修会はするけれどもという事ですね。

#### 委員

はいそうです。

#### 委員長

どうでしょうか。

#### 委員

それはぜひやった方がいいです。研修会をここでやるわけにはいかないのです。

#### 委員

それはそうですね。できる限りの情報は、先に提供するという事で、それを踏まえて議論の場をきっちり設けるという事です。

## **委員長**

それでは、協議・報告事項に入れるという事でよろしいでしょうか。

## **委員**

異議なし

## **委員長**

それでは、次回から新城版こども園についても、協議・報告事項に入れる事にしたいと思います。

日程第4 その他

## **委員長**

日程第4 その他について説明をお願いします。

## **文化課長**

広報等で地域の方に周知をしていますが、2月12日に新城文化会館小ホールにて、新城寄席を開催しますので委員さん方におかれましても時間がありましたお越しただければと思います。

## **委員長**

ありがとうございました。他にありましたらお願いします。

## **教育総務課長**

委員長、教育長会議及び教育委員研修についてですが、昨年から始ったもので、東三河教育事務所管内の教育委員さんの会議で、来年の1月19日に豊橋市で行われます。出欠について委員さんのご都合を聞いて教育事務所に報告をさせていただきたいと思います。日程は、午後2時から委員長教育長会議が行われ、午後3時半から教育委員研修となっておりますので、ご都合を伺わせていただきたいと思います。

## **委員長**

今、出欠をお知らせさせていただきたいと思います。ご都合の悪い方はみえますか。いらっしやいませんね。

## **教育総務課長**

全員参加という事で報告させてもらいます。

## **委員**

入学式の日程は決まっていますか。

## **学校教育課長**

決まっておりますが、資料を持ち合わせておりませんので、後ほどお伝えします。

## **委員長**

他にありますか。

## **教育部長**

先程の議会での新城版こども園についての質問と答弁について説明をさせていただ

きます。質問は3名の議員さんからありました。

長田議員に関しましては、「新城版こども園における制度の特色は、現在国が進める幼保一元化制度と比較した場合、どのような点があるのか」という質問に対しては、国で言っている待機児童を解消するという事ではなく、新城市の理念は、3歳以上の就学前の子どもの教育について保障するという考え方。こども園を子育て支援の地域拠点として捉えていくという考え方にあるとの答えがありました。

また、「市長マニフェストにおいて、賛否を問う住民投票などの方法とあるが、本事業において住民投票を実施する必要があるのか」という質問に対しては、住民投票を決めているものではないという考え方を答えております。

「本事業は、市が進める「小学校再配置計画」と並行し、保育園の統廃合・施設整備計画を明確にする必要があると思うが、現在どのような考えがあるのか」という質問に対しては、保育園の統廃合・施設整備については、これまで施設の耐震安全確保の視点で進めてきたこと、総合計画上では中央保育園の改築があり現在候補地の選定を行っており、全体的な計画については、現時点では持っていないと答えています。

前崎議員に関しましては、子育て世帯にゆとりと安心を与える子ども・子育てへの支援事業のあり方について、新城版こども園の方針である3歳以上児に就学前教育を全面保障し、小学校教育と連携をするに関し、「就学前教育の全面保障は子育て世帯へのゆとりと安心につながるのか」という質問に対しては、保育園の入園条件を撤廃し、3歳以上の子どもは希望すれば誰でも入園できるようにすることにより、保護者の心理的な負担や育児の不安解消、共稼ぎ世帯や女性の就労支援に寄与できることから、ゆとりと安心につながるものと考えたと答えています。

また、「小学校教育との連携は統合（インクルーシブ）教育の連携となるか」との質問に対しては、統合教育については、検討委員会でも制度設計に取り込んでいくものとして挙げられており、小学校教育との連携を軸として、子ども一人ひとりの成長過程を一貫してたどることができ、年齢や段階ごとにフォローすることができるシステムの構築も検討されると思われるので、市としては検討委員会からの答申をいただき検討していくと答えています。

丸山議員に関しましては、新城版こども園の具体化に向けて「10月末開催シンポジウム、11月開催4地区説明会に対する評価は」という質問に対しては、大変有意義なものと考えている。参加者は、市民、幼稚園・保育園職員など約200名であったが、子育て世代の参加が少ないなど課題を残した。地区説明会については延べ126人の方が参加し、子育て支援に対する要望など貴重な意見を聞くことができ、後日、説明会に参加できなかった保護者の方から意見をいただくなど関心の高さが確認できた。しかし、各会場で子育て世代の参加者が少ないなどの問題点も確認できたので、さらなるPRや市民要望の把握に努めると答えています。

次に、「こども園構想のメリットは」との質問に対しては、新城版こども園は、子育て

て支援の核となるもので、現在の幼稚園、保育園のサービス水準を下げずに、保育園にある措置要件を撤廃し、子育て相談機能を充実させることにより、全ての子育て世代に利用しやすい施設を目指しており、様々な子どもと子育てのニーズに応じていくことで、健やかに子どもが育ち安心して子育てができるまち、住みやすいまちになる事がメリットだと答えています。

「保護者が園に最も求めている課題は」との質問に対しては、保護者の意見、要望などから、主に入園にかかる措置要件の廃止、保育料の低額化、休日保育、病児・病後児保育、一時預かり保育の充実が挙げられ、入園にかかる措置要件の撤廃が保護者に最も求められる課題だと答えています。

「行政主導によるこども園構想早期設置の考えは」との質問に対しては、平成23年度に検討委員会の答申が出てから、職員の配置、施設の整備を進めるため、平成23年度に制度設計、24年度に移行準備、25年度スタートが最短であると答えています。

以上が一問目の概要です。

### **委員長**

ありがとうございました。何かご質問、ご意見がありましたらよろしくお願ひします。

「3歳児以上の子どもについては希望すれば誰でも入園できる」とありますが、私は今まで、ゼロ歳児でも希望すればと解釈していたのですが、3歳児以上の子どもということなのですね。

保育園はゼロ歳児の預かり保育もあるわけですので、ゼロ歳から3歳までは希望しても無理な場合もあると捉えていいのでしょうか。

### **教育部長**

まだそこまでは、議論が進んでないと思うのですが。預かりという部分と就学前教育という部分に分かれて、3歳児以上という事が出ていると私は理解しています。

### **委員長**

3歳児以上という事は、就学前教育という事に対するものですね。

### **教育部長**

学校へあがる前の3歳、4歳、5歳の教育の保障という考え方と、もう一つはゼロ歳児からの預かりという部分は分けて考えていると思っています。ゼロ歳児からは無いという考え方でも無いし、どうしていくかという事が議論になっていくものと思います。

### **委員**

こども園の検討委員会が具体的に、こういう制度設計ですとかそういうところはまだ出てきてないので、キャッチフレーズ的なものは別として、意見として持っているものは、インクルーシブの教育は大事な事であると思うのですが、インクルーシブが

あるならば、私はゼロ歳児から中学校卒業くらいまでの子どもの教育とプラス保育として賄うべきものがあるのではないかと議論になると思っています。

たとえば、4歳児くらいになって、預けられて親が就労に出るとしてそれまでゼロ歳から3歳までどういう関わりかたで子育てをしてきたかと言う事も、非常に大事な要因になりますので、言葉は悪いですがゼロ歳から3歳までに予防措置ができるかもしれません。完全に4歳から6歳では是正しかできないものが、ゼロ歳から3歳までなら予防措置ができるかもしれないということが、あるかもしれないと個人的には思います。

インクルーシブといえはゼロ歳からで、ひとつ考えるという事で議論になってほしいと思います。

### **委員長**

今の意見は、その子どもにとって一番いい時に最善のものを与えようという事ですね。

### **委員**

なべて大勢いる人達の事も考えなくてはならないし、取り残されている方々の事も考えなければならぬし、何かどうにかなくなってしまいう予備軍の方の事も考えなくてはならないし、それには4歳から対応できるのか、ゼロ歳から教育的なプログラムを必要として新城市がやるのか議論はどうしてもしなくてはならないと思います。

そういう意味では、教育委員会の意見をもって、記録に残しながら検討委員会の中でやっていければいいと思います。まだ、形がなかなか見えてこなくて、概念的なところしかないの、これから具体的になると思います。

### **委員長**

教育委員会は幼児教育を主体に考えていくという事ですか。

### **委員**

新城版こども園はどうあるべきかという事でいいと思います。我々の解釈としてこうしたいという事でいいと思います。

### **委員長**

それでは、次回の教育委員会から研修会を含めながらここで議論することとしますのでよろしくお願いします。それでは、他にございませんか。

### **学校教育課長**

先程、委員さんからご質問のありました件についてご連絡します。平成23年度でございますが、入学式に教育委員さんとして教育委員会からご参列していただくものではありませんが、4月6日、水曜日に小学校の入学式を予定しております。7日、木曜日に中学校の入学式及び幼稚園の入園式を予定しております。合わせて管轄外ですが、高等学校においては6日、水曜日と承っております。

### **委員**

参加は自由ですか、中学校なり小学校に行きたい場合はどうすれば良いのですか。

#### **学校教育課長**

地域からご案内があるかも分かりませんので、お申し出いただければ、2月に調整しご案内したいと思います。

#### **委員長**

成人式についての確認ですが、1月9日でよろしいでしょうか。

#### **生涯学習課長**

1月9日の12時45分受付開始で式典の前のイベントとして13時30分から思い出のスライドとアトラクションを行います。なお、アトラクションは都合により覇城太鼓に変更となりました。

午後2時から30分間が式典となります。午後3時までの30分間はマイクパフォーマンスとして新成人によるインタビューを昨年同様行います。

#### **委員長**

1月8日の「聞いてください私の話」は、私ども教育委員は出席するのですか。

#### **学校教育課長**

可能であれば、出席いただいて子ども達の発表を聞いていただければと思います。

よろしくをお願いします。

#### **教育総務課長**

次回の定例教育委員会議は、予定では1月27日になっておりますがご都合のほうはいかがでしょうか。

#### **委員長**

今回は、1月21日、金曜日午後1時30分から研修会、2時30分から定例会議を開催しますのでよろしくお願いします。

以上で12月の定例教育委員会議を終了いたします。長い時間、ありがとうございました。

委員 長

委 員

委 員

委 員

委 員

教 育 長

書 記